

テクノアが最優秀

本年度グッド
カンパニー大賞 県内21年ぶり受賞

業務用ソフトウェア開発
のテクノア(岐阜市本荘中
ノ町、山崎耕治社長)は、
公益社団法人中小企業研究
センターの本年度グッドカ
ンパニー大賞の最優秀賞に

当たるグランプリを受賞し
た。県内企業のグランプリ
獲得は5社目で、1999
年度以来、21年ぶり。

同大賞は経済的、社会的
に優れた成果を挙げている
全国の中小企業に贈ら
れる賞で、1967年の創
設以来695社が受賞し
ている。グランプリは経営
刷新、技術開発などで顕
著な成果を挙げ、直近3年
間の業績が好調な企業が対
象。

テクノアはデジタル化を
進める中小企業への貢献、

個別受注生産に特化した生
産管理システムの開発、顧
客と強固な信頼関係を構築
したことなどが評価され
た。同社は「今後もソフト
ウェア開発、サービス提供
を通じて地域社会や日本の
産業界に貢献できるよう尽
力していく」とコメントし
た。表彰式は来年2月に東
京都内で行われる。